



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『エンジョイ ローター』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

W E E K L Y R E P O R T

『夢をかたちに』

～ Make Dreams Real～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年10月20日

No. 12



平成20年9月29日

卓話『北京オリンピック報告』

シドニーオリンピックメドレーリレー銅メダリスト

田中 雅美 様



皆さんこんにちは。いただいた題目は北京オリンピックの報告です。私、実はアトランタ、シドニー、アテネと3度のオリンピックに出させていただきました。アトランタは高校3年生のときで、メダルは取れなかったけど自己ベストの成績で個人としては満足でした。シドニーではメダルを取ることができたけれど、私には苦しいオリンピックでした。選考会の素晴らしい記録で注目されたけれど、常に周りに報道陣がいる状況を受け入れられなくて、練習のたびに調子が悪くなっていきました。本番でも結果は出せず、個人種目で6位と7位という成績でした。落胆して水泳を嫌いになったし頑張っても意味ないと思いました。しかし数日後のメドレーリレーで中村真衣ちゃんなどのメンバーに「4人だったら大丈夫」と背中を押され、思い切って泳いだ結果3番という成績で、このとき本当に仲間ってありがたいと思いました。その後、アテネを目指してアメリカにトレーニングに行ったんですけど、恐怖がどこかに残っていて、泳ぐことが怖くなったりの繰り返しでした。選考会前の大事な時期に不安でたまらなくて、家族に「もう水泳を止めたい」って弱音を吐いたとき、母に「辛いならやめなさいと言ってあげたいけど、今やめたら必ず後悔する」って言われたんです。それまで水泳に関して何か言われたことはなかったのに初めて強い言葉を言われて、諦めないことの大切さを教えられました。そして無事出場し、200mの平泳ぎで4番という成績でした。私は悔しい気持ちはあったけど、すごくスッキリしてたんです。不安を乗り越えてスタート台に立てたことが自信になったんですね。今、子供たちに水泳を教えるとき、堂々と4番の話をします。何を伝えたいかというと、1番を目指すことは大事だけれど、1番でなくてもそこまで頑張る過程に意味があるんだってということ。それは自分だから伝えられることだと思います。

今回の北京オリンピックはテレビのキャスターとして伝えさせていただきました。心に残ったのは選手のインタビューの際の言葉。周りへの感謝の気持ちがすごく印象的でした。昨日、水泳の北島選手とお仕事で一緒になっ



たとき、どうしてそんなにモチベーション高くいられるのかという質問に、彼は周りの力があるからだと話していました。追い込まれば追い込まれるほど力を発揮できる。ライバルがいて燃えることで自分の限界を超える。競技全体にそれはあるし社会もそうだと思います。幼稚園とか小学校の運動会で手を繋いでゴールするところがあると聞きましたけど、それは一寸違うんじゃないか。競い合うことで自分を高めることができる。競い合うってとても意味のあることだと思います。北島選手がすごいのは彼の集中力。レースの前は普通の青年ですけど、招集所に行く瞬間、オーラが変わります。その瞬間、「ゾーンに入るんだ」と言っていました。そこがほかの選手と違うのかなと思います。

日本ではサッカーや野球はプロスポーツとして認められていますけど、それ以外のスポーツの方たちもすごい努力をしています。マイナースポーツにも目を向けていただきたい。戦争とか争いごとが抑えられているのはスポーツがあるから。いきなり人を刺しちゃったとかいう事件を聞かされたときに、もしその人がスポーツをやっていたら人のありがたみを学べたのじゃないかと思います。オリンピックを機会にそういったことが大きくなっていくよう、私もお手伝いしたいと思っています。ありがとうございました。



ニコニコBOX情報

小島 篤さん(東京西RC)
六本木と西のツインプロジェクトで国際奉仕活動が
できそうなので喜んでます。

和田 忠彦さん(常陸太田RC)
久しぶりの東京。メークアップさせていただきます。

安間 百合子さん
先週、欠席させていただきました申し訳ございませ
んでした。

角山 一俊さん
本日は、ソングリーダー デビューです。

松本 智さん
一雨毎に秋も深まって参ります。10月に入ると今
年も残り少く感じますネ。

宇佐見 千嘉さん
久しぶりのロータリーで喜んでおります。皆様にお
目にかかれて幸いです。

柏原 玲子さん
ふと見ると、花屋さんの店頭で菊の鉢植えが並んで
いました。
秋は足音をしのばせながら、その深みを増している
ようです。

小竹 直隆さん
私どもの江戸城再建を目指す会がお陰さまで、会員
1000名を超えて記念集会を開催することになりま
した。皆さまのご支援に感謝します。

松木 隆央さん
今月は、誕生月です。これからも毎日、明るく生き
ていきたいです。

松島 正之さん
こんなご時世です。ロータリーで皆様にお会いする
と、元気が貰えます。感謝！感謝！

浅田 豊久さん
和田監督をお迎えして。

小嶋 禮子さん
秋も深まって参りました。ニコニコBOXひき続き
よろしくお願い申し上げます。

鈴木 エドワードさん
10月19日(日)まで丸ビルアトリウムにておもしろア
ートイベント「カウパレード」に参加しています。お
近くにいらしたさいには是非ご覧になって下さい。

渡邊 滋さん
秋が深まって来ました。
「柿の葉や 一つ一つに月の影」 夏目漱石

安井 悦子さん
今日からパリ〜バルセロナに出かけます。でも風邪
をひいてしまいました。

山本 良樹さん
出張が続き、欠席してました。

10月6日 合計 76,000円
累計 1,033,000円

本日のプログラム

平成20年10月20日

卓話『生き方雑記帖』

作家 山本 一力 様

プロフィール

昭和23(1948)年、高知県に生まれる。
昭和41年、都立世田谷工業高等学校電子科を卒業。
会社員を経て平成9年、「蒼龍」で第77回オール読物新人賞を受賞。
平成12年に初の単行本「損料屋喜八郎始末控え」を上梓。
平成14年には「あかね空」で第126回直木賞を受賞。
その他の著書に「だいこん」「ワシントンハイツの疾風」「辰巳八景」
「銭売り賽蔵」「菜種晴れ」「銀しゃり」などがある。
最新刊は「いかだ満月」(角川春樹事務所刊)

次回のプログラム

平成20年10月27日

『クラブ協議会』

クラブからのお知らせ

10月6日例会

- 会長より
小竹会員の『NPO江戸城再建を目指す会』が設立より3年目
を迎え、会員総数1000名突破を祝う会が開催されます。
- 幹事より
RI認証囲碁同好会より第7回ロータリー全国囲碁大会開催の
お知らせがありました。
- 親睦活動委員会
11月13日・14日の金沢北RC例会訪問に15名の登録を頂きました。
- ロータリー情報委員会
全国の地区からの救援物資を乗せたトラックが大洪水被害地
インド、ビハールに駆けつけています。インド第3131・3140・
3100地区は既に救援活動を行っています。ロータリーの友10
月号のエバンストン便り(31ページ)を御一読下さい。
- 小竹直隆会員より
会員総数1000名突破を祝う会を11月7日15時より東京六本
木ヒルズ・ハリウッドビューティプラザ、5階大ホールで行いま
す。ご友人・ご家族お誘い合わせの上、ぜひご参加下さい!
- 門田真子子会員より
シャルウィダンス同好会第5回ダンスパーティを10月28日18時
よりマ・シャンブルで行います。

理事会報告

[報告事項]

- タイより難民キャンプの拡声器受入れが届き、送金手続に入る。
- 金沢北RC訪問について中間報告。
- 東京都立六本木高等学校キャリア教育について。
- 地区大会について。

[審議事項]

- 新会員候補入会審査に三名の上げがあった。
(仮承認をクリアし、11月の理事会で承認となる)

[その他]

- インターンシップについて…昨年の企業に協力要請・新企業へ
の依頼を実施する。

※金沢北RCへの例会訪問の日程が、11/6〜7より11/13〜14に変更されました。

東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 齋藤 明子

広報・週報 片岡 雅敦
委員長

広報・週報 山本 良樹
副委員長

事務局 〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>